

多様性が認められる  
寛容でおおらかな社会へ

内閣府が定期的に発行している広報誌「共同参画」1月号に、「日経 WOMAN」編集長の藤川明日香さんが【女性は「優等生」でなくてよい】という文章を寄稿しています。

皆さんは組織で「活躍する女性」のタイプには、どのようなイメージがありますか。順調に、仕事で成果を出し、家庭生活も両立させながら、役員まで上り詰める…という優等生が、活躍する女性だという思い込みはないでしょうか。

しかし、そういうタイプの女性ばかりではなく、仕事で新しい挑戦をして失敗したとか、組織への批判は多いけれど責任感は一歩強いか、多様なタイプの女性を増やしていくことが、組織の活性化にもつながり、後に続く女性を増やしていく

ことになるのではないのでしょうか。たとえ仕事で大失敗してしまっても、忙しくて家の中が散らかり放題でも、それで「人としての価値」が下がるわけではありません。

「うまくできなくても、私はちゃんと挑戦して、成長している」。女性も男性もそんなおおらかな気持ちでいられるムードを組織や社会で創っていきましょう。

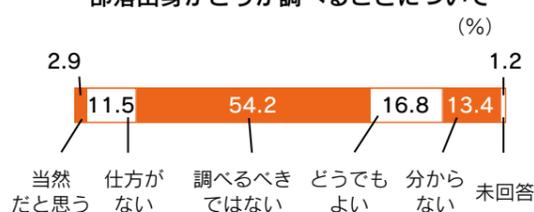


みんなで学ぼうじんけん  
生涯学習課 ☎ 32-1934



本田博通地域人権教育指導員が学校で働いていた経験などから「じんけん」の今をお伝えします

宇城市「人権に関する市民意識調査」  
部落出身かどうか調べることにについて (%)



「差別はしない」から「差別をなくす」へ  
前号では「人権に関する市民意識調査(2019年宇城市)」で部落問題を学んだ世代が増えてきたことで、「そつとしておけば差別はなくなる」という意識から「学校や地域で正しく研修すること」が共通認識となりつつあることを紹介しました。教育と啓発の大切さを肯定する市民意識が実感される結果だったので、課題もあります。次のグラフは同調査の「部落出身かどうかを調べることにについて、どう思われますか」の回答結果です。

「熊本市部落差別の解消の推進に関する条例」第7条では、「県民及び事業者は同和地区の所在地を明らかにした図書、地図その他資料を提供する行為、(中略)同和地区に居住していること又は居住していたことを理由としてなされる結婚及び就職に際しての差別事象の発生につながるおそれのある行為をしてはならない」と定められています。 「いじめ」と同じように、部落差別も自分が差別をしないだけでは解消しないのです。「自分」が周りにどう働きかけていくか、「しない」から「なくす」への意識変革が求められます。

部落出身かを調べるという行為は重大な人権侵害ですが、それを認める回答が14.4%。この100人に14人という数字は表には表れない部落差別の現実を物語っています。またこの「出自を暴く」行為に対し、「どうでもよい」「分からない」が3割にも及んでいます。この意識のままでいると、就職差別や結婚差別が身の回りで起こっても、それを黙認する側に回ってしまいます。

配置薬の補充だけのはずが…  
高額な健康食品を買うはめに

事例 一人暮らしの母は配置薬を使用。先日、いつも別の担当者が補充に来て、4万円もするサプリメントの勧誘を受けた。断っても「10回払いにすればいい」と言われ、補充代金とは別に3千円を集金された。(相談者 70歳代 女性)

アドバイス

不要なら、きっぱりと断ることが大切です。できれば一人に対応せず、家族など周りの人に同席してもらいましょう。

家族など周りの人は、頻りに訪問してくる人がいないか、多量の未開封の品物や不明な契約書がないかなど、日頃から気を配りましょう。

困ったときは、消費生活センターに相談してください。周りの人が相談する場合は、できるだけ本人から詳しく話を聞きましょう。

相談は 消費生活センター ☎ 33-8277 へ

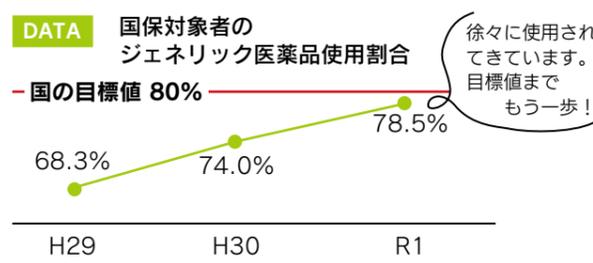
データで見る宇城市民の健康

ジェネリック医薬品(後発医薬品)を正しく使しましょう

Q そもそも、ジェネリック医薬品とは?  
特許の期間が終了した「新薬(先発医薬品)」と同じ有効成分を使って作られた低価格な医薬品。品質、効き目、安全性が新薬と同等と国から認められたものです。

Q ジェネリック医薬品を使うメリットは?

- 薬代の自己負担が減ります。
- 市全体の医療費が削減できます。



60歳を過ぎても加入できる  
国民年金の任意加入制度

受給資格を満たしていない人や満額受給できない人は、60歳以降でも国民年金に任意加入することができます。

加入条件

- 日本在住で次の全てに当てはまる人
  - 65歳未満(60歳の誕生日前日から手続き可)
  - 老齢基礎年金の繰上げ支給を受けていない
  - 保険料の納付月数が480月(40年)未満
  - 厚生年金保険、共済組合などに未加入

●外国在住で次のいずれかに当てはまる日本人

- 20歳以上65歳未満
- 年金受給資格を満たさない65歳以上70歳未満

手続き

保険料の支払い方法 口座振替(原則)  
申込方法 年金手帳、通帳、金融機関届け出印を持って、年金事務所または市民課・各支所へ



Q どうやって使用するの?

病院を受診したときに、医師や薬剤師に相談してください。

昨年7月の保険証送付時に同封したジェネリック医薬品希望シールを、このシールです/保険証やお薬手帳に貼って活用してください。ジェネリック医薬品を希望します

※薬によっては変更できない場合もあります。※体に合わなかった場合は、早めに医師や薬剤師に相談しましょう。